

361人カクレーン等を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	11 ～ 12	入浴介護業務で、脱衣場にて入所者の脱衣作業中、通常使用の車椅子から入浴介助用の車椅子へ交換時、通常使用の車椅子を後方へ引き出したところ、床面マットの継ぎ目に車輪が引っ掛かり左後方へ転倒した。その際、肩、腰、足を床に打ち付け、腰部に挫傷を負った。	33	2	130201	50～ 99
2	2020	1	20 ～ 21	工場で、原料を入れる空ホッパー（150kg）を洗浄中、右足が滑り体勢を崩し、ホッパー取手を握っていた左手親指に負担が掛かり、左親指MP関節靭帯損傷を負った。	21	19	170101	500 ～ 999
3	2020	1	10 ～ 11	店舗商品管理口で、空のカゴ車（30kg）を引き運搬中、下り坂でカゴ車が倒れ、右足に当たり、右足親指を骨折した。	50	6	80201	50～ 99
4	2020	2	10 ～ 11	倉庫内でストックしてあった、石膏ボードの片付けのため、ハンドパレットを使用して石膏ボードの移動作業中、台木に下ろす際に台木の位置を変えようとしたとき、誤ってその台木とハンドパレットの間に左手人差し指を挟み切断した。	29	7	30209	10～ 29
5	2020	2	16 ～ 17	試験機に大型試験体（約250kg）を設置する作業を2人で実施していた。手動式パワーリフターの操作者が試験体を所定の位置まで移動させ、試験機に試験体を載せるために誘導者（被災者）の指示に従ってリフターアームを降下させた。その際、想定以上にリフターアームが下がり、試験機の一部が試験体を押し上げ、不安定になった試験体のリフターアーム上から落下した。その際、誘	49	4	170209	30～ 49



13	2020	3	16 ～ 17	厨房内で移動台車の脚部につまずいて転倒し、床に右手をついて骨折した。	60	2	130101	～ 999
14	2020	3	12 ～ 13	降雪時、練習場のネットを下ろそうと、巻き込み式ワイヤーのロックを解除した際、ハンドルが勢いよく空転して右手の甲を強く打し骨折した。	55	6	140301	50～ 99
15	2020	3	14 ～ 15	物流倉庫内の作業場で道具を取ろうとした際、足下の台車につまずき右第2中足骨を折った。	43	3	50101	100 ～ 299
16	2020	3	16 ～ 17	冷蔵・冷凍品運搬用機材を移動作業中に、建築壁と機材に手を挟まれ、右手甲を骨折した。	57	7	40301	10～ 29
17	2020	3	14 ～ 15	倉庫内でカゴ車2台を引っ張っているとき、1つのカゴ車が離れてしまったので、左手でカゴ車2台を同時に掴もうとしたところ、カゴ車が重く、左手の親指と人差し指の間が開き裂傷を負った。	58	19	40301	10～ 29
18	2020	3	3 ～ 4	家具配送先の歩道で荷降ろしをしているとき、家具を不安定な状態で台車に載せていたため、その家具が倒れだし、立て直そうとして足を挫いて、関節靭帯を損傷した。	53	5	40301	10～ 29
19	2020	4	8 ～ 9	営業所倉庫内で配送の荷揃え中、荷物を載せた台車が後ろから左足ふくらはぎ辺りにぶつかり、打撲を負った。	57	6	80109	10～ 29
20	2020	4	0 ～ 1	工場内で漬物の計量、カップ詰めなどの作業および包丁を使った野菜のカットをしていたため、右手に負担が掛かり、痛み痺れを感じ、関節障害を負った。	51	19	10103	10～ 29
21	2020	4	10 ～	食品加工工場で、電動ハンドリフトを使用してパレットを移動しようとして、リフトの爪をパレットの下部に入れようとしたがうまく入らないため、リフトをバックにして位置を変えようとした。そ	52	6	10109	50～ 99

			11	のとき、不慣れだったため、右足の移動をリフトの移動に合わせることができず、リフトに足先が当たり、親指先端を骨折した。				
22	2020	4	11 ～ 12	倉庫内で商品の出荷作業中、カゴ車に商品を載せて移動させたときにカゴ車が重く動かないため、力を入れて引っ張ったところカゴ車の底部の隙間に左足が入りこんで、カゴ車が左足に乗り、中足骨と踵骨を折った。	26	7	80209	10～ 29
23	2020	4	10 ～ 11	社内構内で清掃作業を行いながら、構内を徒歩で移動していたところ、ハンドリフトにつまずいて転倒し、地面に着地する際に左肘を強く打ち、左肘を骨折（ヒビ）した。	49	2	40301	50～ 99
24	2020	4	10 ～ 11	スーパーの荷捌き用プラットホームで、カートラック（長台車）を荷降ろし中、次に降ろす予定の、カートラックのロックが掛かっていなかったため、被災者に激突し、右脛部裂創と鼻根切傷を負った。	45	6	40301	30～ 49
25	2020	4	8 ～ 9	ビル3階のトイレ清掃をするため、掃除用具を載せたカートを押しながら、廊下の角を左へ曲がろうとした。そのとき、カートの車輪が左足に乗り上げ、体勢を立て直そうとしたため、カートを引き戻すことになり、再度、同じ箇所を轢くことになって、左足の人差し指、中指、薬指を骨折した。	77	7	150101	300 ～ 499
26	2020	4	14 ～ 15	転炉ダーツフレームをチェーンブロックにて吊り養生中、フレームが傾き墜落した。その際、骨盤骨折（ヒビ）および左足膝裏筋に挫滅を負った。	43	1	11001	1～9
27	2020	4	15 ～ 16	建屋内地下に埋設されている貯水タンク内に、水中ポンプ（約100kg）を据え付けるため、レバーブロックで吊ってマンホールから下ろそうとした。その際、ポンプがマンホールを通らなかったため、被災者がワイヤーを持って引っ張っていたところ、急にポンプが下がり、ワイヤーとフックの間に右手人差し指を挟んで骨折した。	72	7	30203	1～9
			23	倉庫内で、トラック荷台上で肉（20～30kg）の入ったカゴ車（高				

28	2020	4	～ 24	さ170cm) を2人で積込作業中、カゴ台車を引っ張った際、台車が倒れ、右目と右頬に打撲を負った。	43	6	170101	50～ 99
29	2020	4	9 ～ 10	施設内エレベータ前で、ミニキャリーにつまずき転倒した。その際、右腕を骨折した。	59	2	80209	100 ～ 299
30	2020	4	～ 15	センター2階の仕分け作業場で梱包作業中、作業完了した折り畳みコンテナを所定の場所に積む際、ドーリー台車につまずいて転倒し、左腕を打撲した。	56	2	50101	50～ 99
31	2020	4	～ 15	派遣先でロールボックスパレット（棚板で上下2段に分割）に荷物を載せる作業をしていた。軽い荷物を上段の棚板に載せるため、パレットの床板（高さ約20cm）に乗って下りるときに、バランスを崩して落下し、左足をひねって捻挫、靭帯損傷を負った。	25	1	170101	10～ 29
32	2020	4	～ 15	作業場でロールボックスパレット（中間棚あり）に荷物を載せる作業をしていた。棚の上段に荷物を載せるため、パレットの床板（高さ約20cm）に乗って下りるときに、バランスを崩して落下し、左足をひねって捻挫、靭帯損傷を負った。	25	1	50101	1000 ～ 9999
33	2020	5	～ 13	廊下で配膳車を引っ張っていたところ、左足を配膳車の隙間に挟んでひねり、捻挫・骨折した。	54	7	130101	100 ～ 299
34	2020	5	～ 15	工場大型タンクラインで残部溶接作業中、タンクの向きを変えるためにクレーンを使用して2点吊りで吊り上げた。その際に、片側のチェーンフックがアイボルトから外れて落下し、タンクが左足脛にぶつかり、打撲および、捻挫、擦過傷を負った。	19	4	11502	100 ～ 299
35	2020	5	～ 16	営業所内オープンバスにつけられたトラックから台車を移動させようとした際、トラックとバスに10cmほどの段差があったにもかかわらず、渡し板をせずに降ろそうとしたため、台車が倒れそうになり、支えようとして左手首を痛め、左手関節挫傷を負っ	40	5	40303	100 ～ 299

				た。				
36	2020	5	17 ～ 18	エレベーターに台車を入れる際、狭いエレベーターだったため、何回か台車を切り返していたときに首を捻挫した。	39	19	40301	10～ 29
37	2020	5	9 ～ 10	工場内で、空サンテナを移動のため台車に載せて運んでいるとき、台車の車輪の動きが悪くうまく動かなかったため、バランスを崩して転倒し、胸部を強打し打撲傷を負った。	68	2	10109	500 ～ 999
38	2020	5	11 ～ 12	倉庫内でリサイクル品の分別作業中、庫内にあるカーゴテナーよりリサイクル品を引き抜いたとき、カーゴテナー上部に積載されていた、引き抜いた物とは別のリサイクル品（給湯器）が被災者の足下に落下し、左足親指を強打し、左母趾、II趾を骨折した。	55	4	170101	50～ 99
39	2020	5	13 ～ 14	施設ゴミ収集庫で、生ゴミカート（254kg）運搬中、スロープ上を搬出した際、左足に負荷が掛かり、左腓腹筋肉離れを負った。	47	19	150101	100 ～ 299
40	2020	6	9 ～ 10	バックヤードで、品出しのために商品を長台車から2段カートへ載せ換え中、長台車につまずいて倒し、左足を打撲した。	65	2	80209	50～ 99
41	2020	6	16 ～ 17	グロサリーバックルームで商品が積載された6輪カートを移動させようと引いたとき、左足を前に出して勢いよく引きすぎて、カートの車輪が左足甲に乗り上げ、靭帯を損傷した。	27	7	80209	100 ～ 299
42	2020	6	15 ～ 16	4tトラックのパワーゲートと油圧リフト上で、空パレット（90kg）を積み込み中、パレット3台を引っ張った際にバランスを崩し、パレットが傾き倒れてきたのを支えきれず、そのまま3台の空パレットの下敷きになり、右膝複雑骨折を負った。	40	7	40301	30～ 49
43	2020	6	3 ～	配送先の店舗へ飲料水をカゴ車で搬入する際、店舗前に1段約10cmの階段が2段あり、2段目を上ろうとしたとき、足下が滑り、バランスを崩した。その際、自分の方に倒れてきたカゴ車と一緒に	47	5	50101	300 ～

			4	歩道へ倒れ、左腕がカゴ車の格子状のところに挟まり、左上腕骨を折った。					499
44	2020	6	10 ～ 11	病院の病室の床清掃時、ベッド下をモップ掛け中にモップを引いたとき、右手の小指をベッド柵が近くにあった処置カートにぶつ け、右手小指第一関節上部に裂傷を負った。	55	3	150101		10～ 29
45	2020	6	19 ～ 20	支店構内で荷物の発送作業中、BOXを押していたとき、後ろから別の作業者が押してきたBOXが左足にぶつかった。その際、左足 がBOXに挟まれる形となって骨折した。	62	6	40301		50～ 99
46	2020	6	12 ～ 13	休憩室のお弁当返却トレーに弁当箱を戻すとき、少し屈んだときに足がお弁当トレーが載っている台車に引っ掛かり、体のバラン スを崩して出入口扉に向かって頭を突っ込みながら転倒し、頭と 首を打撲、足の膝裏から脛脛までを捻挫した。	50	2	170209		50～ 99
47	2020	6	11 ～ 12	倉庫に移動中、他の人が引いていたカゴ車が後ろからぶつかった 際、左肩、左肘関節、頸部に打撲および捻挫を負った。	28	3	80201		30～ 49
48	2020	6	9 ～ 10	配送用2t保冷トラック車に、食材が入った車輪付きコンテナを2名 で積込中、トラック車体部分の鉄板とコンテナの間に右膝が挟ま れ、挫傷を負った。	41	7	10109		100 ～ 299
49	2020	6	23 ～ 24	市場内で生け花の仕分け作業中、台車を移動しようとした際、台 車のバーの根元に左手親指の付け根を挟んで2cmほどの裂傷を負っ た。	54	7	80109		100 ～ 299
50	2020	6	14 ～ 15	修繕船の機関室内で、補器台を取付箇所まで移動させていた際、 燃料トレース管が干渉するため移動させようと左手を添えたところ、補器台に掛けていたクランプが外れ、トレース管と補器台の 間に左手中指と薬指を挟んで骨折した。	31	7	11501		500 ～ 999
51	2020	7	16 ～	台車に乗ってエアコンのフィルターを外そうとした際、バランス を崩して転倒し、右足小指を骨折した。	42	1	140201		10～ 29

			17					
52	2020	7	12 ～ 13	バックルームで入荷した商品をカートラックからカット台車に移していたとき、空のカートラックに足を引っ掛けて転倒し、顔面を床にぶつけ、額に2か所裂傷を負い、右腕を打撲した。	53	2	80209	500 ～ 999
53	2020	7	10 ～ 11	テーブル清掃のため店内を移動中、床面に置かれていた荷物カゴにつまずき、感染症対策のアルコールスプレー台を踏んだ。その際、両手が塞がっていたためバランスを崩して転倒し、左膝関節捻挫、関節血腫、膝内障を負った。	64	2	140101	500 ～ 999
54	2020	7	9 ～ 10	倉庫へ荷物を取りに行くため台車を引き移動中、前輪が引っ掛かり、力を入れ、前方へ転倒した。このとき、右手関節・右中指・左示指・右膝に皮膚欠損創を負った。	37	2	80209	10～ 29
55	2020	7	12 ～ 13	店舗で、商品（カゴ台車）を荷下ろし中、パワーゲートに付いている車輪ストッパーを解除した際、台車の荷物が重く、地面が傾いていたため、台車が転倒した。このとき、左足に打撲を負った。	50	6	40301	10～ 29
56	2020	7	17 ～ 18	食品センター内で、空番重仕分け作業中、折り畳み式カゴ車を移動する際、カゴ車のバランスが崩れて右足つま先にカゴ車が倒れ、右足親指爪脱臼を負った。	23	5	40301	10～ 29
57	2020	7	13 ～ 14	トラックから2人作業で空カゴ車をドッグレベラーで降ろしているとき、相手側（上部）が傾斜部で手を放した勢いでカゴ車が回転した。その際、支えきれずに右足を巻き込まれて、右足中指を骨折し、人差し指の爪が剥離した。	42	7	170101	100 ～ 299
58	2020	8	10 ～ 11	高所作業台車に乗ってゲージの中の鶏を移動する際、1つ横のゲージに鶏を入れるため、餌トイに足を掛けようとしたが、足が届かず高所作業台車（高さ約1.5m）から落下し、左大腿骨を折った。	56	1	70101	50～ 99
59	2020	8	16	店舗バックルームのごみ置き場で廃段ボールの整理中、空きカゴ車を作る際にカゴ車の底板をセットしようとしたところ、誤って	33	7	80209	50～ 99



			17	カゴ車の底板と本体の間に左手薬指を挟み骨折した。				
60	2020	8	16 ～ 17	出荷指示商品のピッキング作業中、集めた商品を所定の場所に積み重ねていたところ、荷物を積み終えた直後にふらつき、足下にあった台車につまずいて転倒し、左大腿骨関節を折った。	65	2	40301	100 ～ 299
61	2020	8	15 ～ 16	自社の車両板金塗装工場で、車の前部分をジャッキで持ち上げ、前バンパーの取り外し作業を行っていた。そのとき、ジャッキの鉄パイプに足を引っ掛けて転びそうになり、地面に着地した際、右足にアキレス腱断裂を負った。	66	19	11502	1～9
62	2020	8	13 ～ 14	店舗で納品作業中、飲料が多く積まれたカートラックを店内に搬送するため、店舗入口にあるスロープを乗り越えるのに力を入れたとき、右足から激痛が走り、右足脛に肉離れを発症した。	53	19	40301	30～ 49
63	2020	8	3 ～ 4	配送先店舗で納品中、カゴ車1台を店舗正面より搬入させるとき、溝（グレーチング）の切れ目にカゴ車車輪が挟まってカゴ車が転倒した際、右足首が下敷きとなって骨折した。	56	5	40301	50～ 99
64	2020	8	8 ～ 9	荷受場で入荷した冷凍食品を降ろしていた際、商品を引っ張ったところ、後ろで作業をしていた同僚に接触して転倒し、右半身を強打して右肩を骨折した。	59	2	80209	50～ 99
65	2020	8	11 ～ 12	海上工事現場で、ワーキングプラットフォームの吊り支保工解体の際、主桁上でブイを取り付けた後、チェンブロックで吊り換えてボルトを切断した際、グリップアンカー取付部のコンクリートが破損して主桁と一緒に海中に落下し、高エネルギー外傷による大動脈破裂で死亡した。	63	4	30309	30～ 49
66	2020	9	19 ～ 20	荷受場（商管）外で生ごみの入った樽（D700cm×W460cm×H660cm、4.7kg）をキャリアで運搬中、排水の溝でキャリアが止まって、アラ樽が前にずれてキャリアが浮き上がり、左足首上部を打撲した。	35	6	80201	300 ～ 499
			15	倉庫内で荷物が載ったカゴ台車を引いて移動させるとき、右足の				30～

67	2020	9	16	小指付近へ台車の車輪が乗り上げ、打撲した。	24	7	170101	49
68	2020	9	10 11	店舗で、資材販売管理・商品補充作業中、別作業員が荷物を台車に載せ搬入し、手伝おうとした際、台車が段差に当たり、荷崩れし、台車が跳ね上がり、左脇胸に当たり、肋骨を折った。	70	6	80209	30～ 49
69	2020	9	10 11	店舗で、資材販売管理・商品補充作業中、別作業員が荷物を台車に載せ搬入し、手伝おうとした際、台車が段差に当たり、荷崩れし、台車が跳ね上がり、左脇胸に当たり、肋骨を折った。	70	6	170209	1000 ～ 9999
70	2020	9	7 8	店舗薬剤置場で、アルコール材の補充中、別の作業員が商品をカート（2m）に積み運搬し、前方不注意により被災者に衝突して、仰向けに転倒し、床に腰を強打した。このとき、胸椎圧迫骨折を負った。	75	6	150101	10～ 29
71	2020	9	11 12	事業所内で荷降ろし中、コンテナ奥の貨物に固定ベルトを設置しようとしたところ、足場になっていた貨物が崩れてコンテナ床に落下、左膝を強打して左膝内側側副靭帯損傷を負った。	49	1	40301	50～ 99
72	2020	9	6 7	パワーゲート車にカゴ車を載せ降下中、昇降板に傾斜がついた際にカゴ車が自走して倒れ、カゴ車の下敷きになって、両大腿部に皮下血腫、両膝に打撲・裂傷、左肘に挫傷を負った。	41	6	40301	100 ～ 299
73	2020	9	16 17	工場で製品台車を運搬中、少し傾斜のあるところでスピードが出て、右足踵を台車に挟まれて圧挫傷を負った。	24	7	10109	300 ～ 499
74	2020	9	14 15	プレス工場内で、金型を仮置きしていた台車を移動させたとき、床に落ちていたナットに台車のキャスターが引っ掛かり、台車が傾き、金型（約100kg）が高さ70cm位から足に落ちて、右第5中足骨を折り、右下腿圧挫創を負った。安全靴は履いていた。	53	4	11209	10～ 29
75	2020	10	7	病院の厨房で、配膳車を動かそうとしたときに、操縦ミスにより、配膳車が自身の方へ動き、右手で押さえたため、右手首を骨	69	6	80209	30～ 49

			8	折した。				
76	2020	10	9 10	工場内荷受場のプラットフォームから、従業員2名がごみ出しのために各自カートを前後2台動かす形で移送中、1人が後ろの1台を置いて前のカートを移動していた。そのとき、近くで稼働していたフォークリフトの邪魔になると思い動かそうとカート上部のパイプ部分を右手で掴もうとした際に、もう1人も同じように感じカート動かしたために、右手首と右肩が手前に押される形で、右肩関節捻挫、右手関節側副靭帯損傷等を負った。	47	6	150101	10～ 29
77	2020	10	10 11	上架船機関室内で2個のチェーンブロックを使用して玉掛け作業中、片方のチェーンブロックのフックが何らかの原因で外れた。その際、吊っていた荷物が落ち、荷物と柱の間に右手親指を挟み骨折した。	43	4	11501	50～ 99
78	2020	10	8 9	バックヤードから売り場へ出るスイングドア前（厨房前）で主任と話をしているとき、売り場から別の主任がパイプテナー2台を下げようとして、話をしていた2人に気付かず、パイプテナーで衝突されて転倒し、左足大腿骨を折った。	69	6	80209	100 ～ 299
79	2020	10	12 13	病棟内の廊下でパワーアシスト付き配膳車を運転していたとき、被災者が配膳車と十分な距離を確保しなかったため、左足が配膳車に巻き込まれそうになった。その際、避けようとして、配膳車と床の隙間に右足が挟まって骨折した。	38	7	130101	1000 ～ 9999
80	2020	10	15 16	工場内で、休憩後の作業開始時に、作業で装着する手袋を取りに行った。作業備品棚の前に台車が置かれていたので、避けようとしたところ足が引っ掛かり、左腰から転倒し、頸部と腰部に挫傷を負った。	31	2	10101	50～ 99
81	2020	10	10 11	ボイラー室の出入口から、四角形状の反応容器台車（約83kg）を搬出するとき、入口が狭いので2人で持ち上げて斜めにしようとした。その際、台車が引っ掛かって被災者側に荷重が掛かり、腰部に挫傷を負った。	38	19	10909	100 ～ 299

82	2020	10	22 ～ 23	工場内で、キャストの上に積まれた魚缶を運搬中、グレーチングの先で床の材質が変わりキャストのグリップが効き、バランスを崩し転倒した。その際、左手をひねり、左手関節に挫傷を負った。	58	19	10109	100 ～ 299
83	2020	10	8 ～ 9	敷地内で、荷物を載せた大型台車を移動中、地面の凹凸によりバランスを崩し、台車が転倒し、左大腿に当たり、打撲および裂傷を負った。	66	6	170101	1000 ～ 9999
84	2020	10	13 ～ 14	単味の冷蔵庫内で、肉が載った台車を反転させているとき、攪拌機の突起部分と台車の間に指を挟んで、右環指・小指に打撲・挫創を負った。	64	7	10101	300 ～ 499
85	2020	10	9 ～ 10	店舗厨房内で番重を運んでいた際、右足首をぶつけて骨折した。	30	3	140201	50～ 99
86	2020	11	11 ～ 12	グロッサリーバックヤードで、ミニキャリア置き場付近に放置してあったミニキャリアに左足から乗ってしまい、前のめりに転倒し、左膝を骨折した。	41	2	80209	100 ～ 299
87	2020	11	9 ～ 10	配送のため厨房から車両にお弁当等を運んだ後、台車を厨房内に戻そうとスロープを押し上っていたところ、台車の取っ手のヒンジが外れて取っ手が前に倒れ、自身も前方に転倒し、右手首、右手親指付根を痛め、骨にヒビが入った。	64	2	10109	30～ 49
88	2020	11	9 ～ 10	パンの空き箱を片付けようとコロ車に載せようとした際、足を引っ掛けて転倒し、左手首の甲を下にして手をつき骨折した。	70	2	80209	100 ～ 299
89	2020	11	11 ～ 12	ロータリーカッターを使用し、カットしたウィンナーを検品しながら容器に受け取り、台車に載せ替える作業をしていた。直近1か月は台車に載せた空容器に製品を移し替える作業をしていたため、載せ替え作業は行っていなかった。その際、製品が入った容	58	19	10101	100 ～ 299

				器を台車で運んでいたとき、左膝に違和感があり、半月板損傷を負った。				
90	2020	11	10 ～ 11	倉庫で、段ボールを入れる鉄製カゴを閉じるバーの位置を戻す際、下へ力を入れたとき、勢いよく外れ、鉄製のバーで右手小指が挟まれ、打撲を負った。	34	7	170101	100 ～ 299
91	2020	11	8 ～ 9	左膝に骨挫傷を負った。	61	2	11501	1～9
92	2020	11	6 ～ 7	カゴ台車の蓋をしていたところ、加害者が押してきたカゴ台車（高さ2m、20～30kg程度）の金属部分が腰部に当たって挫傷を負った。	29	6	170101	100 ～ 299
93	2020	11	12 ～ 13	血液製剤の製造業務を行う製材室で、血液10個が入ったカゴ台車を冷凍庫に保管するため前後2人で支え、被災者は後ろ向きで前後左右を確認しながら移動させていて、ステンレス台に右手を挟まれ右手人差し指を打撲した。	33	7	130109	100 ～ 299
94	2020	11	9 ～ 10	工場で、2段積みされた製品台車の出荷準備を行うため、2m程高の場所にあるラベルホルダーの中に入っている紙を出荷用の紙と入れ替えようとして、つま先立ちで両手を伸ばした際、腰痛捻挫を負った。	20	19	11502	50～ 99
95	2020	11	10 ～ 11	工場内開口部よりチェーンブロックで第1放熱管揚重時、放熱管の設置部に右手小指を挟み骨折した。	52	7	30302	1～9
96	2020	12	1 ～ 2	郵便棟のチルド室内で、満載されたチルドコンテナを引き出したところ、背面から第三者が空のチルドコンテナをセットしようとしたため、被災者の右手に接触し、右手甲に打撲および擦過傷を負った。	50	7	110101	1000 ～ 9999
			13	2階作業場で、荷崩れ防止用のラップを商品に巻いているとき、そ				30～

97	2020	12	～ 14	ばに置いてあった台車につまずいて転倒し、手をついて左手首を 亀裂骨折した。	35	2	80401	49
98	2020	12	～ 16	成型機で金型交換時、金型を台車に引き出す際、落下防止のス トッパーとプレートの上に右手拇指を挟み、挫滅創・開放骨折・ 不全切断を負った。	35	7	11709	10～ 29
99	2020	12	～ 20	事業所で洗浄機にトレーを流す際、流し口の上からトレーが落ち かけたため、咄嗟に抱えたところ、手を滑らせてトレーと隣に あった台車との間に、左母趾が挟まれて骨折した。	61	7	80209	10～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。